

図書館だより 3月号

令和7年3月12日発行 川島中学校・高等学校図書館

令和6年度、最後の図書館だよりです！

日ごとに春の暖かさを感じるようになりました。今年の冬の寒さは厳しかったですが、すぐそこまで春が来ています！心身ともにリフレッシュを図り、新しい学年への力を蓄えましょう。

図書館は、3月26日～4月7日まで閉館します。新年度は4月8日から開館です。4月からも、図書館をたくさん利用してください。お待ちしております！

先生のリクエスト本もあります！

新しく入った本

書名	著者名	出版社
ゼロからの著作権 学校・社会・SNSの情報ルール	宮武 久佳	岩波書店
迷いのない人生なんて 名もなき人の歩んだ道	共同通信社	岩波書店
フレーフレー！就活高校生 高卒で働くことを考える	中島 隆	岩波書店
原発事故、ひとりひとりの記憶 3.11から今に続くこと	吉田 千亜	岩波書店
学力喪失 認知科学による回復への道筋	今井 むつみ	岩波書店
おとぎ話はなぜ残酷でハッピーエンドなのか	ウェルズ 恵子	岩波書店
データリテラシー入門 日本の課題を読み解くスキル	友原 章典	岩波書店
野生動物は「やさしさ」だけで守れるか？	朝日新聞取材チーム	岩波書店
SDGsから考える世界の食料問題	小沼 廣幸	岩波書店
食べものから学ぶ現代社会 私たちを動かす資本主義のカラクリ	平賀 緑	岩波書店
スポーツを支える仕事	元永 知宏	岩波書店
僕とアリスの夏物語 人工知能の、その先へ	谷口 忠大	岩波書店
分身ロボットとのつきあい方	江間 有沙	岩波書店
知りたい！ネコごころ	高木 佐保	岩波書店
環境DNA入門 ただよう遺伝子は何を語るか	源 利文	岩波書店
海洋プラスチック汚染 「プラなし」博士、ごみを語る	中嶋 亮太	岩波書店
電柱鳥類学 スズメはどこに止まってる？	三上 修	岩波書店
古生物がもっと知りたくなる化石の話 恐竜と絶滅した哺乳類の姿にせまる	木村 由莉	岩波書店
オノマトペの謎 ピカチュウからモフモフまで	窪田 晴夫	岩波書店
名作の英語にふれる 翻訳に挑戦！	河島 弘美	岩波書店
死んだ山田と教室 本屋大賞ノミネート	金子 玲介	小学館
アルプス席の母 本屋大賞ノミネート	早見 和真	小学館
DTOPIA 芥川賞受賞！	安堂 ホセ	河出書房新社
ゲートはすべてを言った 芥川賞受賞！	鈴木 結生	朝日新聞出版
ブラックショーマンと覚醒する女たち	東野 圭吾	光文社
マチズモを削り取れ	武田 砂鉄	集英社

第16回徳島県新聞感想文コンクールに2名入賞、優秀学校賞(高校の部)を受賞！

加藤千洋さん(51HR)が最優秀賞に、酒井彩名さん(51HR)が佳作に入賞！

news!

最優秀賞は、高校生の部の応募総数4252点のうち、最も優れた感想文に与えられる賞で、加藤さんが選ばれました。加藤さんは、女性目線の防災対策について、酒井さんは、石川県能登半島を襲った豪雨災害について、新聞記事を読んで考えたことをまとめています。また、高校の部で川島高校が優秀学校賞に選ばれました！

加藤さんの感想文は、3月1日の徳島新聞に掲載されているので、ぜひ、読んでください！図書館内や廊下にも掲示しています。



令和6年度図書館利用統計です！

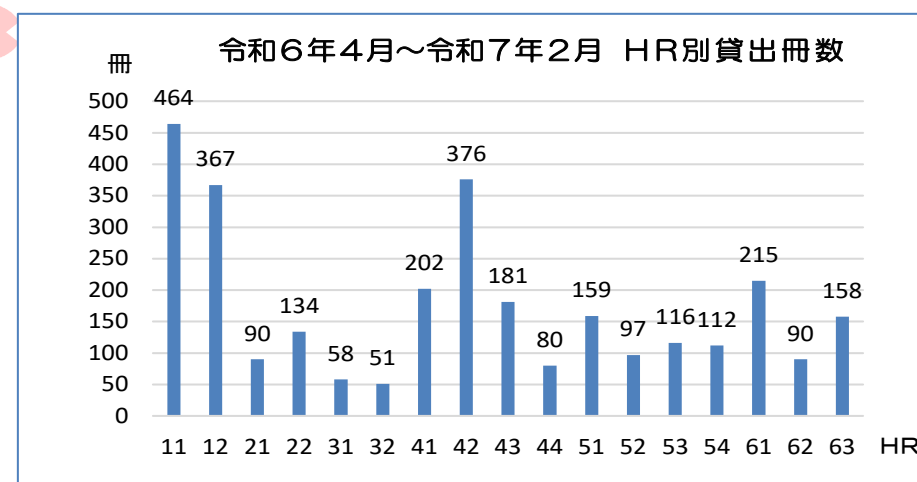
令和6年4月から令和7年2月までの本の貸出冊数は、中学生1164冊、高校生1786冊でした。(団体貸出を含む。)

図書館を利用した人数は、授業での利用も含めて全体で7430人！

1日平均で、約37人が図書館を利用したことになります。

3月24日の終業式の日まで、まだまだたくさん利用してくださいね。

HR別の貸出冊数は、下のグラフをどうぞご覧ください。



お願い

本を返す日が過ぎたままになっている人は、すぐに返しに来てください。残っている本は全部返して、新しい気持ちで新年度を迎えよう！

続けて借りたい人は、貸出期間延長の手続きに来てください。

啓蟄(けいちつ) 今年は3月5日でした